

News Release

令和3年9月29日

舞鶴市共生型 MaaS「meemo（ミーモ）」実証実験の実施について

ITを活用した心が通う便利で心豊かな田舎暮らしの実現に向け、オムロン ソーシャル ソリューションズ(株) (以下 OSS) 及び日本交通(株) (大阪市) と連携協力のもと、スマートフォンを使って「住民同士の送迎」により目的地へ移動できるシステム (meemo) の構築に向けた舞鶴市共生型 MaaS「meemo」実証実験を10月1日 (金) から実施いたしますので、お知らせいたします。

なお、本実証実験につきましては、昨年度の実証実験の結果を踏まえ、実装を見据えたシステムやアプリの改良を行い、昨年度一定数の住民の参加が得られた西地域の高野地区で再度、実施するものです。

1. 背景

人口減少等により、地域交通は、利用者の減少や交通事業者の担い手不足等の課題に直面しており、今後、現在の交通サービスの維持・確保が困難になることが予想される中、将来に渡って市民の移動の足を確保するため、オムロン ソーシャルソリューションズ(株) (以下 OSS) 及び日本交通(株) (大阪市) とともに、OSSが開発した MaaS アプリ「meemo」を活用し、移動したい人と送迎可能な人をマッチングさせる仕組みを導入し、地域公共交通を補完する役割を担うことができるのか、又地域住民にとっては、利便性が向上したか、移動量は増加したか等を検証することにより、本市が2030年に目指す将来像「心が通う便利で豊かな田舎暮らし」の実現に向けた地域交通体系のあり方を検討するものです。

2. 実施期間

令和3年10月1日 (金) ～令和3年12月28日 (火) 《予定》

- ・10/1～、アプリダウンロードが可能に
- ・10/2～14の毎週火・木曜日、アプリ体験会 (午前・午後、城南会館)
- ・10/18ごろ～、住民同士による送迎本格スタート

【お問い合わせ先】

舞鶴版 Society5.0 推進本部 (企画政策課 担当：山本、森、本村)
☎0773-66-1042、FAX0773-62-5099

3. 実験参加者の登録状況（9月28日現在）

（単位：人）

	ドライバー	利用者	計
登録者数	18 (15)	8	26

※実証実験実施期間中も継続して登録は受け付けます。

（ドライバーとなるためには、ドライバー講習会の受講が必要。15人が受講済）

※6月以降、高野地区の区長会や各自治会の役員会等で説明会を開催し、高野区としても地域住民への周知、会員登録の呼びかけに協力いただいております。

4. その他

1. 昨年度との変更点

- ①実施地域を高野地区のみに変更（昨年は加佐地域と高野地区）
- ②アプリ画面の変更（見やすく、操作のしやすいデザイン）
 - ・よく行く目的地をあらかじめ設定することが可能に
 - ・「meetメニュー」の充実（お店紹介やイベント情報を表示）
- ③操作数、入力回数を減らしたシステムに改良
- ④ドライバーの対象年齢を75歳以下に引き上げ（昨年は70歳以下）
- ⑤LINEビデオ通話機能を活用して、ドライバーの運行前点検を実施
- ⑥昨年、高齢者の皆さんがスマホを扱うことについて抵抗感を持っておられたことから、6月以降、スマホ教室を企画（1講座4回コース、計32人が受講）



▲アプリ画面

2. 緊急事態宣言発令中の活動について

- ※地域に入っの「住民説明会」、「スマホ教室」は中止しました。
- ※地域住民で結成した「meemo サポーターの会」のメンバーに、口伝での周知や会員獲得活動を行っていただきました。

3. 新型コロナへの対応策

- ・ドライバーにマスクと除菌シートを配布
- ・毎日LINEによるドライバーの体調確認

【お問い合わせ先】

舞鶴版 Society5.0 推進本部（企画政策課 担当：山本、森、本村）
☎0773-66-1042、FAX0773-62-5099